



南行徳水辺の周回路(丸浜川沿いの桜)



東京外郭環状道路工事(国分5丁目付近)

街 づ く り

東西線沿線の放置自転車対策

田中幸太郎議員(みらい)
東西線沿線の放置自転車対策は長年の課題であり、議会からも歩道駐輪場の設置等の提案がなされてきた。

**地域全体で取り組む体制づくりを
住民組織と連携して解決図りたい**

市の努力もあり改善はしてきているが、行政だけの取り組みでは解決できない大きな問題とも認識している。商店や自治会といった地域全体で取り組んでいく体制を図っていききたい。

答 近年の放置自転車は、屋間の買い物客等による商店前の駐輪が増加する傾向にある。その対策として、JR市川駅、本八幡駅周辺では地域住民が協議会等の団体で取り組み、成果を上げている。東西線沿線でも地域住民と連携して、解決

南行徳水辺の周回路

荒木詩郎議員(みらい)
南行徳水辺の周回路構想の今後の方針と進捗状況について、市の考えを問う。

**進捗状況は 猫実川路上駐車の対応は
照明灯整備を進める 対策に防護柵設置**

丸浜川沿いの桜を増やすべ

答 水辺周回路は、現在、きと思うがどうか。また、ハイタウン塩浜の外周道路、猫実川沿い部分に駐車禁止標識の設置の要望が出ているが、どう対応するのか。

塩浜橋から三番瀬までの約1.6km区間で照明灯の設置を進めており、24年度は6基を整備する。桜の植栽については、植栽時期もあるので検討していく。また、猫実川沿いの駐車対策としては防護柵を設置し、一定の効果を得ているが、違法駐車が増えれば警察本部と協議し規制をかける。

じゅんさい池緑地

清水みな子議員(日本共産党)
じゅんさい池緑地北側の自然環境ゾーンにフットライトを設置することだが、生物等への影響が懸念

**フットライト設置 必要性と影響は
夜間通行の安全確保 生物にも配慮**

自然環境ゾーンにフットライトを設置することだが、生物等への影響が懸念

される。夜間の通行者は数人しかおらず、防犯・安全対策であれば緑地の出入口に夜間通行禁止の看板を掲げれば足りると思うが、照明設置の必要性はあるのか。

外環代替地の利活用

金子貞作議員(日本共産党)
東京外郭環状道路の用地取得は99%が済んだが、相当数の代替地が残存する

**公共施設等へ 市として働きかけを
事業進捗等場合によっては検討ある**

理由は何か。また、代替地の公共施設等への利活用について、所有者の国土交通省に対し、市として積極的に働きかけていくべきと考えるが、市の見解を問う。

答 代替地の利用が進まないのは、結果的に、地権者の多くが自ら探した物件を移転先としたためと認識している。また、公共施設等への利活用については、今後、事業の進捗により、事業者からの相談があった場合等には、市としても必要に応じて検討する場合もあると考えている。

委員会の視察

東京外郭環状道路特別委員会

【日程】
平成24年1月23日～24日

【視察地及び項目】
香川河川国道事務所
・「道の駅」の防災拠点整備
・瀬戸中央自動車道(与島PA)
・高松市内の自転車ネットワーク計画及び国道30号等の自転車専用レーンの整備



香川河川国道事務所

【主な視察内容】

香川河川国道事務所では、四国地方における道の駅の防災拠点整備事業として、休憩、情報発信、地域の連携に防災機能をあわせ、自家発電装置、支援資材中継地、防災トイレ等を設置した「滝宮」及び「源平の里むれ」の各道の駅、瀬戸中央自動車道与島パーキングエ

リアにおいて、休憩施設、長大橋構造を、また、高松市中心部において、だれもが安全で快適に利用できるための高松中央通りの取り組みとして、歩道のバリアフリー、歩行者と自転車の接触事故を防ぐための自転車ネットワーク整備事業等を視察した。

行徳臨海部特別委員会

【日程】
平成24年1月24日～25日

【視察地及び項目】
福岡市港湾局
・アイランドシティ
・エコパークゾーン
・福岡市海浜公園



ふくおかアイランドシティ

【主な視察内容】

福岡市港湾局では、博多湾東部のアイランドシティ周辺の浅海域や多くの野鳥が飛来する和臼干潟など、豊かな自然環境を有する約550ヘクタールの区域であるエコパークゾーンなどを視察した。エコパークゾーンでは「自然と人の共生」を目指し、豊かな生態系を構

成する生物を育む場として自然環境の質的向上を図ると共に、地域ごとの特色を生かすため、御島、香住ヶ丘、和臼干潟、海の中道の4つのゾーンに分け、潤いのある生活環境の形成や環境教育の場としての利用を行うなど、自然生態を活かした整備を進めている。